くらし、コロナ、原発、平和…

12月
県議選

茨城と日本を変えよう

子育て、しごと、
老後に希望を。

日本共産党

県議会議員（水戸市・城里町）

江尻かな

略歴
- 1973年徳島県生まれ
- 筑波大学芸術専門学群・建築デザイン卒。1級建築士
- 寿小学校ＰＴＡ会長など歴任
- 水戸市議（３期）
- 現在、茨城県議（２期）
- 水戸市平須町在住
- 家族／夫、2男1女

全国8位の財政力をコロナ・物価高騰対策へ

茨城県は財政力全国8位（2019年度）なのに、医療・福祉は全国最低クラス。コロナ対応で重要な保健所は半分に削減。

国いなり、県民に冷たい県政を、県議会の約8割をしめる自民・公明県議があと押ししています。

日本共産党・江尻かなは、全国8位の財政力をいかし、コロナ・物価高騰対策の強化へ全力をあげます。

東海第二原発の再稼働は許さない

岸田首相は、原発の新設と既存の原発再稼働を明言。

一昨年、県民から約9万筆の署名とともに、東海第二原発の再稼働の是非を問う県民投票条例案が出され、日本共産党は賛成しましたが、自民・公明、県民フォーラムが反対して否決。

日本共産党・江尻かなは、東海第二原発の再稼働を許さず、再生可能エネルギー転換で、廃炉へ追いこみます。

まもろう9条、いかそう憲法

ロシアのウクライナ侵略に、自民党らが「軍事費2倍」「核兵器共有」の大合唱。くらしも平和も守れません。

県議会の自民党が「緊急事態条項を含む憲法改正の意見書」を提案し可決。憲法9条を変えて戦争する国づくりへの動きが加速しています。

反戦平和ひとすじの日本共産党をのばして、百里基地の強化を許さず、9条改憲の動きをくい止めましょう。

茨城民報
2022年9・10月号外
発行／日本共産党茨城県委員会
水戸市白梅3-13-8
☎029-353-8290
日本共産党茨城県委員会は県議選の予定候補者と見解を発表しました。

日本共産党演説会

自民党と統一協会のゆ着許しません

党副委員長・参議院議員
山下よしきが訴えます

とき 10月23日(日)14時開会
ところ 駿優教育会館

江尻かな

3人の子育てしながら市議・県議20年

子育て世代の頼れる味方

出産・子育てを経験し、高すぎる医療費や教育費、保育園に預けられない不安を自ら実感するなかで、「もっと子育てしやすいまちにしたい」と水戸市議に。

当時、市の保育所の待機児は400人をこえ、「水戸市で子どもを産んだ自分が悪かったのか」と涙ながらに相談にくるママの声を届けて、保育所を増設させました。

「お金の心配なく子どもを病院に連れていけるように」と、議会で訴え続けた子ども医療費への補助は、高校卒業まで対象が広がりました。

相談にのってくれた
江尻さん、がんばって！

保育所、学童がいっしょで、子育てのいろんな悩みや相談にのってくれた江尻さん。願いを県政に届けてくれる子育てママの代表です。ひきつづき議会で活躍してください。（**吉井京湖**）

子どもや故郷を放射能の危険にさらしたくない

東海第二原発廃炉へ追いこむ力

福島第一原発が爆発した３日後、茨城の放射線量が急上昇したことを知らず、子どもを外で遊ばせていました。

「水道水は大丈夫？」「母乳をあげて大丈夫？」というママたちの不安に心を痛め、子どもたちを二度と放射能の危険にさらしたくないと思いました。

県議になり、廃炉の決断を知事にせまってきました。ずさんな避難計画を問題にして見直しさせ、「原発に頼らないエネルギーへの転換こそ県の役割」と提案しています。

『2018年9月の茨城県議会で興味深いやりとりを見つけた。江尻加那県議が（中略）避難訓練で明らかになったある矛盾を尋ねた。』（「調査報道記者　国策の闇を暴く仕事」日野行介著より）

戦争も核兵器もない世界に

反戦・平和を未来につなぐ

故郷・徳島の祖父は、「力つき引揚中に自爆せし戦友の小指を形見となせり」と戦争の惨禍を短歌にしたため、私に読ませてくれました。

私は、大学生になって、核兵器廃絶の署名を寮で集めたり、「基地のない平和な沖縄へ」と友人たちの寄せ書きや折り鶴を沖縄県庁に届けたりもしました。

反戦・平和は私のゆずれない思いです。この茨城から、子どもや次世代に平和を手渡せるようがんばります。

弁護士・元日弁連副会長
水戸翔合同法律事務所長　**谷萩 陽一**

「江尻さんと話すと希望がわいてくる」多くの人の実感です。県政がコロナ禍や物価高への防波堤になることが求められているいま、東海第二原発の再稼働が正念場を迎えるいま、「戦争をしない」という国のあり方が危うくなっているいま、江尻さんの議席は県議会に欠かせません。

元県議会議員
党県副委員長　**大内くみ子**

原発の避難計画や日立産廃、パワハラ問題など知事を追いつめた質問。議場に緊張が広がりました。

自民多数の議会でひときわ輝いています。

誰とでも気軽に話し、要望や悩みに真剣にこたえる江尻さん。明るく、たくましい県民の味方です。

何としても押し上げてください。

力あわせてがんばります

来春の水戸市議選は、中庭次男さんから、なかにわ由美子さんへバトンタッチをめざします。

ご意見・ご感想をお寄せ下さい　江尻かな事務所　水戸市白梅3-13-8 水戸共同ビル1階　電話 029-221-7441

県民の願いで政治うごかす

日本共産党

県民の運動を力に願い実現

子ども医療費助成の拡充

「県が市町村と協力して、今度は高校卒業までの無料化をめざすとき」（2015年3月議会）と要求。党市町村議とも連携し、県内すべての市町村で18歳まで医療費助成が実現。

少人数学級の前進

少人数学級の実施など、「子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願」の紹介議員になり、不採択になってもくり返し要求。茨城方式で、中学3年生まで35人学級が前進。

「私学助成をすすめる茨城県連絡会議」から、私立幼稚園・学校に通う保護者の負担軽減を求める署名をうけ、請願書を提出。

国民の苦難軽減こそ日本共産党の立党の精神

困っている人に寄り添う

コロナ対策、知事へ16回要請

PCR検査の拡充をくり返し要請。一日あたり1万8千件まで検査できるように拡大。

「飲食店以外の事業者にも支援を実施すべき」とただして、当初予算にはなかった減収の事業者へ一時金が支給に。

県に16回目のコロナ対策の要望書を提出。（左から）山中たい子県議と江尻かな県議、佐野太一党取手市委員会ジェンダー平等推進室長、上野高志党県委員長。

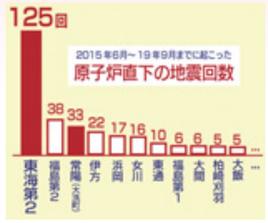
取り上げて実現
- 内原特別支援学校に高等部
- フリースクールに財政支援
- 児童相談所増設

子どもの国保税が軽減

「子どもの数が多くなるほど国保税が高くなる均等割。子育て支援に逆行している」と質問。4月から就学前まで国保均等割が半額に。県交付金を活用して、多くの市町村でさらに軽減。

原発ゼロでぶれない

原発メーカーや電力会社から献金受け取らない日本共産党



原発の危険性を告発

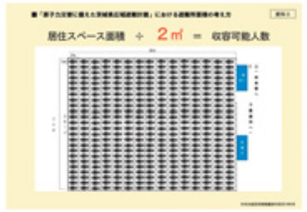
福島原発事故前から、原発の危険性を問題に。事故後も、東海第二原発の直下地震が全国最多であることを告発。

再稼働を問う県民投票条例の制定を主張し、日本原電下請けの偽造事件も厳しくただしました。

避難計画の困難さ知事も認める

「トイレに行くにも人の頭をまたぎ、足の踏み場もない。これで約1ヶ月生活する計画」と避難所一人当たり畳一枚（2㎡）とする県の避難計画（左図）のずさんさを追及。

知事も避難計画の困難さを認め、見直しに追い込みました。



問われる県議会の各党派の態度

○賛成、×反対、△棄権	共産党	いばらき自民党	県民フォーラム	公明党	立憲いばらき
県内全ての小中学校で完全35人学級を求める請願（2021年10月）	○	×	×	×	△
県立高校エアコン保護者負担値上げ（2021年10月）	×	○	○	○	△
保健所を12カ所から9カ所へ統廃合（2019年6月）	×	○	○	○	○
国保料（税）の子どもの均等割廃止を求める意見書（2019年3月）	○	×	×	×	×
東海第二発電所の再稼働の賛否を問う県民投票条例の制定（2020年6月）	○	×	×	×	○

全国8位の財政力をいかして、実現へ全力

子育て支援3つのゼロ

18歳まで均等割廃止
子どもの国保税ゼロ
あと約25億円

県と市町村で連携し
給食費ゼロ
市町村と折半で約50億円

所得制限、自己負担なくして
18歳まで医療費ゼロ
あと約23億円

- 教員をふやして、小中高校で30人以下学級を。
- 県立高校の増設。

高齢者に安心を

高齢者の6割、聞こえ困難
補聴器購入に補助

- 高齢者医療・介護保険の負担軽減

コミバス、デマンドタクシー
地域交通へ県補助

しごと応援

中小業者を支援して
最低賃金時給1500円以上

- 相談支援窓口の一本化

食料自給率の向上
家族農業再生

ジェンダー平等
男女賃金格差なくす

命をまもる

無料PCR検査の拡充、抗原検査キット配布
コロナ対策の拡充
保健所・医療体制強化

- 医療・介護・保育・障がい福祉などケア労働者の待遇改善。障がい者、難病、精神疾患への支援強化

財源はあります
一般会計予算 1兆2816億円
ためこんだ基金 722億円
- 霞ヶ浦導水事業や常陸那珂港など大型開発の見直し

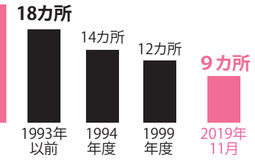
県政・県議会ここが問題

財政力指数は全国8位なのに
①東京都 ②愛知県 ③神奈川県 ④大阪府 ⑤千葉県 ⑥埼玉県 ⑦静岡県 ⑧茨城県
（順位は2019年度）

医療福祉は全国最低クラス
- 医師数（10万人当たり） 46位
- 看護師・准看護師数（同） 43位
- 一般診療所数（同） 44位
- 特別支援学校教育費（同） 45位

（順位は2020年度）

保健所を半分に削減



ムダな開発を推進

過大な水計画、進捗4割
霞ヶ浦導水事業
県費1038億円
埼玉・千葉は撤退。
完成後は莫大な負担で水道料金大幅値上げに。

石炭灰を海に埋め立て
常陸那珂港
事業費6800億円
うち3673億円税金投入。

チェックする県議会は

大井川知事が提案する予算・決算に
賛成
- いばらき自民党
- 県民フォーラム
- 公明党
- 立憲いばらき

日本共産党のみ反対